



2010年度 総会資料
サンクチュアリ・プロジェクト



はじめに

サンクチュアリ・プロジェクトは国内にチンパンジーのサンクチュアリを設立することを目指して2004年より活動を始め6年が経過しました。会員を募集し、飼育チンパンジーの生活環境の現状と改善について普及啓蒙をおこなうとともに、2007年に日本で初めて誕生したチンパンジーのサンクチュアリ「チンパンジー・サンクチュアリ・宇土(CSU)」のサポートも始めています。

サンクチュアリ・プロジェクトでは今後も、「国内でひとりぼっちで生活するチンパンジーを集めて社会生活を充足させる為のサンクチュアリを設立する」ために活動を続けていきます。

■長期目標

- 1) 日本国内で単独飼育されているチンパンジーを収集し、複数での社会生活を行える場を提供するサンクチュアリ施設の設立
- 2) サンクチュアリ施設継続を資金面、活動面で支援する会員体制の確立と会員数の確保
- 3) サンクチュアリ施設継続資金の補助となる収益性のある事業開発

■中期目標

- 1) サンクチュアリ施設への移動希望個体を持つ施設との連携

可能性として他施設を借用できるのであれば、仮サンクチュアリとして個体を引き取り飼育を開始する。飼育には、専属職員と飼育ボランティアがあたる。

- 2) 専属職員1名の雇用

飼育以外に、サンクチュアリ施設の設立に向けて、主に収益事業部門に取り組む。収益事業を行うにあたっては、法人税他納税義務が生じるので、片手間では採算の取れる事業は難しいと考える。

- 3) サンクチュアリ施設継続を資金面、活動面で支援する会員体制の確立と会員数の確保
- 4) サンクチュアリ施設設立資金の補助となる収益性のある事業開発
- 5) 有料の教育プログラムの実施

質の高い有料で成り立つ教育プログラムの開発を検討・実施する。

■短期目標

- 1) ボランティア会員の育成(ボランティア育成プログラムの実施)

教育プログラム等を企画し実行できるような人材(ボランティア)を育成する。ボランティア育成講座を実施する。

- 2) サンクチュアリ施設への移動希望個体を持つ施設との連絡・連携

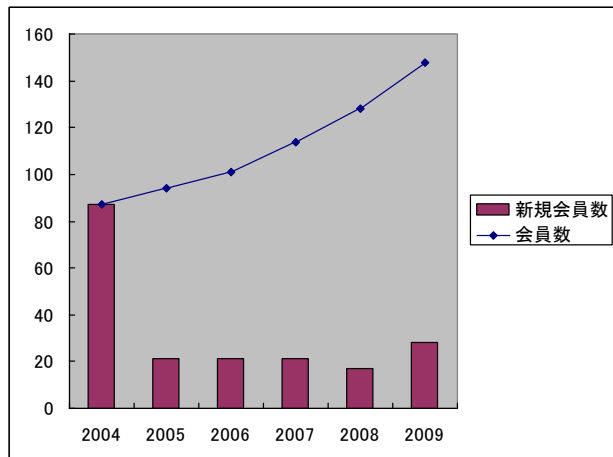
- 3) 動物園・博物館等と連携して実施する教育プログラム

全国展開を目標とする。助成金獲得を目指す。

H22.3.31現在：会員148名

フレンズ会員134名、パートナー会員14名

平成21年度の新規会員28名



会員数の推移



会員の分布

2009年度活動報告

自然環境の保全と動物福祉に関する普及・啓発事業

1) 会報発行

「サンクチュアリな便り」vol.19～22、「サンクチュアリをつくろう」vol.11～14、年4回発行。内容は活動報告、イベント案内、CSUのチンパンジー紹介、海外情報が主である。

2) エンリッチメント研究会

熊本市動植物園で第3回エンリッチメント研究会をおこなった。九州の動物園関係者39名が参加し、エンリッチメント実施とその検討をおこなった。

3) 絵本製作

サンクチュアリの必要性を広く知ってもらい、支援者を募るためにもわかりやすい資料が必要である。そのツールとして絵本製作についてのミーティングをおこなった。

粘土作家の花巻チコリさん(F会員)の協力のもと、粘土作品を写真撮影した絵本製作を検討。ストーリーについて理事会の承認を得た。

人と飼育動物の生活向上に関する事業

1) 教育活動

福岡市動物園で2回、延べ参加者数は15名だった。CSUで5回、延べ参加者数は67名だった。詳細は資料1を参照。

2) CSU支援

- ・教育活動を通してのエンリッチメント実施
- ・物資支援：毛布がCSUのチンパンジーに贈られた。お礼に写真を送付した。

サンクチュアリ施設の設立事業

1) 広報活動

- ・HP : CSUのサイトと混同しやすく、別の組織であることが不明瞭、との指摘があったため、サイトのデザインを一新した。またイベント後に「活動報告」として随時更新した。英語サイトは更新していない。
- ・新しいチラシ作成 : わかりやすく目を引くチラシを石村さんに作成してもらった。サイトでもダウンロードできるようにした。
- ・ブース出展 : 11月14、15日SAGA@北九州、12月12、13日神戸国際アニマル会議@神戸、3月21日野生動物学のすすめ@京都動物園でブースを出展し活動案内のチラシ配布をおこなった。グッズを通じた寄付金収入に大きく貢献した。

2) 寄付金集め

- ・記名の寄付は164,710円。多くが会費納入時に振り込まれている。
- ・グッズによる寄付金収入に大きく頼っている。SAGAのブースのほか、CSUの入り口でグッズを展示しているため、グッズによる寄付金は以前より集めやすくなっている。
- ・寄付金集めのためのグッズはトートバッグ、缶バッジ、マグネット、シール、ステッカー、ポストカード、コースター、カードホルダー。いずれも在庫が少なくなっている。新規にストラップ、付箋を作成した。

3) サンクチュアリ設立の基本計画策定

設立経費や運営維持管理費の具体的な数字を算出した。算出は下記の通り。

・施設建設費用

管理室25平米、作業エリア10平米、居室20平米、放飼場200平米とすると、計5500万円（土地代を除く）

・受け入れチンパンジー数

初期段階では10個体の受け入れを想定。

・スタッフの数

最低2名

・ランニングコスト

チンパンジーの食事代 200円(1個体) × 365日 × 10個体 = 73万円

光熱費 年間60万円

人件費 年間300万円

2009年度事業報告

2009年度

月	日	自然環境の保全と動物福祉に関する普及・啓発事業		人と飼育動物の生活向上に関する事業		その他		
			スタッフ		参加者	スタッフ	参加者	スタッフ
4	18			GSUイベント(グリーンカーテンとムック作り)1日目	4	鶴殿・野上・寺本		
	19	HP更新	野上	GSUイベント(グリーンカーテンとムック作り)2日目	4	鶴殿・野上・寺本		
5	9						ミーティング@大牟田	森村・椎原・野上・鶴殿
	15	会報発行	野上・魚住・那須・阿部					
6	27						総会@CSU	5 椎原・鶴殿・森村・野上・井上真
	27						打ち合わせ@熊本ZOO	椎原・森村・野上
7	4						集い@神戸	15 野上・野上ユ
	4						ミーティング@神戸	15 野上・野上ユ
	11	HP更新	野上	GSUイベント(竹林作りと七夕祭り) 1日目	5	鶴殿・森村・野上・寺本		
	12	HP更新	野上	GSUイベント(竹林作りと七夕祭り) 2日目	5	鶴殿・森村・野上・寺本		
8	9						打ち合わせ@福岡ZOO	野上・菊池
	15	会報発行	野上・魚住・那須・野上ユ・阿部					
	29	HP更新	野上				集い@関東	8 野上・水上
	29						ミーティング@関東	8 野上・水上
9	2			エンリッチメント研究会@熊本ZOO 1日目	26	森村・椎原・野上・鶴殿		
	3	HP更新	野上	エンリッチメント研究会@熊本ZOO 2日目	26	森村・椎原・野上・鶴殿		
	27	HP更新	野上	エンリッチメントプログラム@福岡ZOO	8	野上・菊池		
10	11	HP更新	野上	エンリッチメントプログラム@福岡ZOO	7	野上・菊池		
	24			CSUイベント(誕生会) 1日目	4	鶴殿・森村・野上・寺本		
	25	HP更新	野上	CSUイベント(誕生会) 2日目	19	鶴殿・森村・野上・寺本		
11	10	会報発行	野上・魚住・那須・阿部					
	14	SAGA@北九州 ブース参加	鶴山・永尾・鹿子嶋・野上					
	15	SAGA@北九州 ブース参加	鶴山・永尾・鹿子嶋・野上					
	28	HP更新	野上	FEC講義@福岡	50	野上		
12	5			CSUイベント(クリスマス会) 1日目	7	鶴殿・森村・野上・寺本	集い@九州	11 森村・鶴殿・野上
	6	HP更新	野上	CSUイベント(クリスマス会) 2日目	6	鶴殿・森村・野上・寺本		
	12	神戸国際アニマル会議@神戸 ブース参加	鶴・山本・金澤・野上ユ・野上					
	13	神戸国際アニマル会議@神戸 ブース参加	鶴・山本・金澤・野上ユ・野上					
1	24			FEC講義@福岡	20	野上		
	30			FEC講義@福岡	15	野上		
2	10	会報発行	野上・魚住・那須・阿部					
	10	絵本打ち合わせ@熊本	花巻・高木・森村・野上					
3	4	絵本打ち合わせ@熊本	花巻・高木・森村・野上					
	20	HP更新	野上	GSUイベント(植樹と消防ホース張り) 1日目	7	鶴殿・森村・野上・寺本		
	21			GSUイベント(植樹と消防ホース張り) 2日目	6	鶴殿・森村・野上・寺本		
	21	野生動物学のすすめ@京都 ブース参加	鶴・山本					

平成21年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支決算書

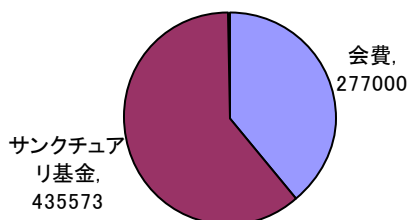
平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

特定非営利活動法人 サンクチュアリ・プロジェクト

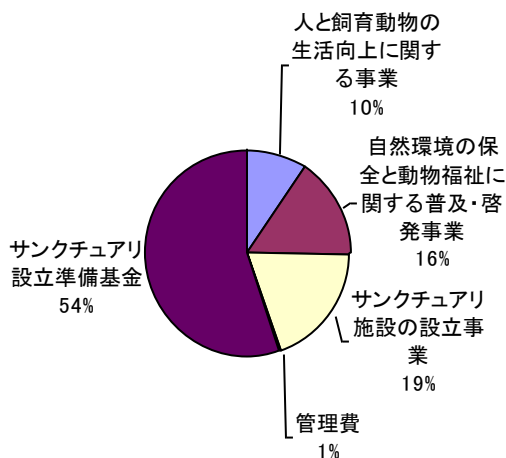
科 目	決 算 額 (円)		
I 経常収入の部			
1 会費・入金収入			
1) 正会員入会金	10,000		
2) 正会員会費	55,000		
3) フレンズ会員会費	212,000	277,000	
2 事業収入	0	0	
3 寄付金収入			
1) サンクチュアリ基金	435,573	435,573	
経常収入合計			712,573
II 経常支出の部			
1 事業費			
人と飼育動物の生活向上に関する事業			
1) イベント実施費	76,204		
自然環境の保全と動物福祉に関する普及・啓発事業			
1) 会報発行費	116,597		
2) サイト管理費	8,800		
サンクチュアリ施設の設立事業			
1) イベント実施費	151,223	352,824	
2 管理費	5,260	5,260	
経常支出合計			358,084
経常収支差額			354,489
III その他資金支出の部			
1 サンクチュアリ設立準備基金	435,573	435,573	
その他資金支出合計			435,573
当期収支差額			-81,084
前期繰越収支差額			249,950
次期繰越収支差額			168,866

サンクチュアリ設立準備基金

平成16年度分	259,275
平成17年度分	252,824
平成18年度分	308,749
平成19年度分	535,150
平成20年度分	361,687
平成21年度分	435,573
合 計	2,153,258



2009年度収入
712,573円



2009年度支出
793,657円

2010年度活動計画案

自然環境の保全と動物福祉に関する普及・啓発事業

1) 会報発行

「サンクチュアリな便り」vol.23～26、内容は活動報告、イベント案内のほか分担し企画原稿を考える(5月野上、8月椎原、11月森村、2月鶯殿)。

「サンクチュアリをつくろう」vol.15～18、年4回発行。CSUのチンパンジー紹介、海外情報を中心に発行予定。

2) Webサイト更新

イベント後に「活動報告」として随時更新する。英語サイトも随時更新する。翻訳スタッフを2名以上募集する。

3) 絵本製作と読み聞かせ会

サンクチュアリの必要性を広く周知し、支援者を募るために絵本を作成し、その読み聞かせ会を行う。絵本には花巻チコリさんの粘土作品を写真にして使用する。製本には800冊でおよそ60万円の費用が見込まれる。

サンプロ主催の絵本の読み聞かせ会をチコリさんの粘土作品展示会、会員の集いと合わせておこない、一般の人が参加できるような会にする。東京・神戸・福岡で30名程度の参加を見込んでおこなう。この機会に、会員に絵本の読み聞かせ会の開催方法などを習得してもらい、後日、会員主催の絵本の読み聞かせ会を東京、福岡、神戸を中心に展開していく。参加者20名程度の会を全国で9回おこなう。

絵本の読み聞かせを主催する会員は「(仮)チンパンジーをちゃんと知っている人」認定を受けている必要があり、CSU2回、動物園1回のイベント参加とレクチャー講習が必須である。

人と飼育動物の生活向上に関する事業

「チンパンジーをもっとちゃんと良く知ろう」の教育プログラムで、テーマごとのレクチャーを受けた参加者に対し、レクチャーの内容に応じてポイントを贈呈し、ポイントが集まった会員を「チンパンジーをちゃんと知っている人」に認定する。

1) 教育活動

福岡市動物園で2回、いとうづの森動物公園で1回、CSUで5回の計8回を予定している。延べ予定参加者数は152名。コアなメンバーとなる人材を5名以上獲得する。

2) CSU支援

物資支援: 毛布やタオル、麻袋、食物など随時受け付ける。お礼に写真を送付する。

3) エンリッチメント研究会

今年度は中止する。

サンクチュアリ施設の設立事業

1) ブース参加

活動案内のチラシ配布とグッズによる募金活動をおこなう。正確に活動主旨と活動内容を伝えることのできる広報サポートスタッフを3名以上募集する。ブーススタッフは「(仮)チンパンジーをちゃんと知っている人」認定を受けている必要があり、CSU2回、動物園1回のイベント参加とレクチャー受講が必須である。

2) 会員および寄付金募集

寄付を随時受け付ける。新規会員60名の獲得をめざす。

3) グッズ作成

引き続きグッズの作成・募金活動に力を入れるため、グッズ作成の分業化と参加できるスタッフをさらに募る必要がある。また、新たなグッズの開発と募金方法の検討をおこなう。

グッズによる寄付金収入を拡大するため、新規グッズの開発とこれまでのグッズ作成のサポートスタッフを3名以上募集する。

アート系の専門学校の協力を募り、デザインを考案してもらおう。この場合、事前にチンパンジーについての講習をおこないサンプロが伝えたい本来のチンパンジーのイメージに基づいたデザインをしてもらう。デザインコンテストを行い、選出されたデザインを使用したTシャツなどを作成する。

4) 会員集い

絵本の読み聞かせ会と合わせた会員の集いを神戸、関東、九州の3か所でおこない、意見交換、意見出しをおこない、活動の活性化を図る。

5) アンケート

会員の意見を吸い上げることができるように会員を対象にアンケートを実施する。

6) ミーティング

会員の集いを踏まえ、実働スタッフによるミーティングを年3回おこなう。

7) 海外情報収集

サンクチュアリは動物園とは異なる存在目的と存在意義を持つ施設である。しかし、日本にはサンクチュアリについての共通理解が無いのが現状である。従って、チンパンジー・サンクチュアリ設立実現の為には、チンパンジーについての理解のみでなく、サンクチュアリについての理解を広めていくことが重要と思われる。

これまで「サンクチュアリを作ろう」に掲載してきた魚住さんの海外のチンパンジー情報をまとめた冊子を作製する。情報の更新もおこなう。

8) サンクチュアリ設立の基本計画策定

目標とするサンクチュアリの規模や形態について策定した基本プランとともに、サンクチュアリおけるガイドラインを策定し、視覚的に示すことができるようなイメージを作成する。単独飼育している施設への交渉をおこなう。算出した設立経費や運営維持管理費の数字にもとづき、目標を達成する為の会員数、会員形態、寄付金募集方法、収入事業等を再検討していく必要がある。基本計画策定委員による定期的な会合と、会員へのフィードバックを行い、賛同を得られるようにする。

9)ファンドレイジングについて

ファンドレイジングの講習会などへの参加を検討する。

継続検討事項

1) CSU支援

将来的には、CSUで毎月1回はボランティアが参加しチンパンジーへの日常的なエンリッチメントを実施できるような体制を確立したい。

2) 教育活動

認定を受けた会員が主体となって各地のチンパンジーの情報収集や教育プログラムの企画に参加できるような仕組みを考える。また、プログラムの参加に応じた等級を設け、等級によって参加できるイベントの内容に変化をつける。

3) 会員のためのスタディツアー

飼育下のチンパンジーの現状を深く知るために各地のチンパンジーを見学するツアーの企画を検討する。こうしたツアーを通じて各動物園の飼育者と会員との親睦を深め、良好な関係を作ることは将来のサンクチュアリ運営の礎となる。

4) 会員体制の見直し

現時点の実働会員は3名である。この少ない実働会員では活動に制限があるため、会報編集やHP翻訳、教育プログラムのサポートスタッフなど会員の中から実働会員を募り、会員みんなで運営していく体制を整える必要がある。実働会員が正会員として団体の運営の中心になるように、今後、活動を通して正会員となって団体の中枢を担える人材を募る。これに合わせて主体的な実働会員が働きやすくなるように数年内にこれまでの会員制度を見直すことも検討していきたい。

5) 収益につながる事業

サンクチュアリ設立および今後の活動発展のためにも、収益につながる事業展開を考える必要がある。

2010年度事業計画

2010年度

月	日	自然環境の保全と動物福祉に関する普及・啓発事業		人と飼育動物の生活向上に関する事業		その他				
		予定参加者	スタッフ	予定参加者	スタッフ	予定参加者	スタッフ			
4	16 24 25							ミーティング@幸土		森村・椎原・野上・鍋殿
5	15 23	会報発行	野上・魚住・那須・阿部		エンリッチメントプログラム@福岡ZOO	15 15	鍋殿・森村・野上・寺本 野上・菅			総会@CSU 10
6	上旬	絵本打ち合わせ@熊本	森村・花巻・野上・高木							
7	3 4				CSUイベント(竹林作りと七夕祭り) 1日目	10	鍋殿・野上・寺本	Tシャツデザイン打ち合わせ		野上
	4	HP更新	野上		CSUイベント(竹林作りと七夕祭り) 2日目	10	鍋殿・野上・寺本			
8	上旬 15 下旬	絵本打ち合わせ@熊本 会報発行	花巻・野上・高木 野上・魚住・那須・野上ユ・阿部							
9		絵本製作 HP更新 チラシ製作	花巻・野上・高木・森村 野上 野上					ミーティング@熊本		森村・椎原・野上・鍋殿
10	3	HP更新 HP更新 絵本読み聞かせ会・粘土作品展@福岡 HP更新	野上 野上 野上	30	エンリッチメントプログラム@福岡ZOO 工作を通じた教育プログラム@天津ZOO CSUイベント(誕生会) 1日目 CSUイベント(誕生会) 2日目	15 15 10 10	野上・菅 花巻・鹿子嶋・野上・森村 鍋殿・森村・野上・寺本 鍋殿・森村・野上・寺本			
11	10	会報発行 SAGA@横浜 ブース参加 SAGA@横浜 ブース参加 HP更新 絵本読み聞かせ会・粘土作品展@横浜	野上・魚住・那須・阿部 野上・水上・陶山 野上・水上・陶山 野上	30						
12		HP更新 絵本読み聞かせ会・粘土作品展@神戸	野上		CSUイベント(クリスマス会) 1日目 CSUイベント(クリスマス会) 2日目	10 10	鍋殿・森村・野上・寺本 鍋殿・森村・野上・寺本	ミーティング		森村・椎原・野上・鍋殿
1		会員主催絵本読み聞かせ会@福岡・神戸・東京		30				Tシャツデザインコンテスト		森村・椎原・野上・鍋殿
2	15	会報発行 会員主催絵本読み聞かせ会@福岡・神戸・東京	野上・魚住・那須・阿部	60						
3		会員主催絵本読み聞かせ会@福岡・神戸・東京 HP更新 野生動物学のすすめ@京都 ブース参加	野上 鎌・山本	60	CSUイベント(植樹と消防ホース張り) 1日目 CSUイベント(植樹と消防ホース張り) 2日目	10 10	鍋殿・森村・野上・寺本 鍋殿・森村・野上・寺本			

平成22年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支予算書（案）

平成22年3月1日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 サンクチュアリ・プロジェクト

科 目	予 算 額 (円)		
I 経常収入の部			
1 会費・入金収入			
1) 正会員入会金	70,000		
2) 正会員会費			
3) フレンズ会員会費	316,000	386,000	
2 事業収入	0	0	
3 寄付金収入			
1) 寄付および募金	400,000	400,000	
4 サンクチュアリ設立準備金より転入	600,000	600,000	
経常収入合計			1,386,000
II 経常支出の部			
1 事業費			
人と飼育動物の生活向上に関する事業			
1) イベント実施費	200,000		
自然環境の保全と動物福祉に関する普及・啓発事業			
1) 会報発行費	120,000		
2) サイト管理費	8,800		
3) イベント実施費	760,000		
サンクチュアリ施設の設立事業			
1) イベント実施費	250,000	1,338,800	
2 管理費	10,000	10,000	
経常支出合計			1,348,800
経常収支差額			37,200
III その他資金支出の部			
1 サンクチュアリ設立準備基金	300,000	300,000	
その他資金支出合計			200,000
当期収支差額			-162,800
前期繰越収支差額			168,866
次期繰越収支差額			6,066